科目名	開講時期	開講学年	必修/選択	単位	時間
基礎看護学実習Ⅱ	後期	2 年	必修	2 単位	90 h

担当教員名	メールアドレス	オフィスアワー
◎鈴木美奈,中野禎久,嶋津佑亮,玉城紫乃,星野正和	mina.suzuki@tohto.ac.jp	月曜～金曜（10 時～16 時）メールで事前にアポイントを取ること

授業の概要

対象の健康上の課題や問題を明らかにするために、フィジカルアセスメントや看護過程を展開し、日常生活援助技術の実践を通して基礎的な看護能力を学ぶ。
＊この科目は看護師の実務経験のある教員による授業科目です。

キーワード	到達目標
患者の理解 看護援助 日常生活の援助 看護過程 チーム医療	1．受け持ち患者との人間関係を通して、患者の全体像の理解に努めることができる。 2．受け持ち患者の日常生活援助を通して看護上のニーズを明確にすることができる。 3．健康上のニーズに応えるための方法を考えることができる。 4．看護の技術を患者に活用しながら援助を実践し、評価することができる。 5．看護職として必要な倫理的な態度を身につけることができる。 6．疑問点などが生じた際、臨地実習指導者や教員に報告・連絡・相談をすることができる。 7．実践を通して医療チームにおける看護の役割とチームメンバーとの連携の必要性がわかる。

学習内容

【実習方法】
・基礎看護学実習Ⅱオリエンテーション（日時は別途お知らせします）
・実習
［1 週目］（学内実習：1 日間、臨地実習：4 日間）
学内実習：教員との個別指導（看護過程）
臨地実習：病院・病棟オリエンテーション・
病棟実習（情報収集、アセスメント、全体関連図）
中間カンファレンス

［2 週目］（学内実習：2 日間、臨地実習：3 日間）
学内実習：教員との個別指導、まとめの発表会
臨地実習：病棟実習（看護計画の実施、評価、看護計画の修正）
最終カンファレンス

実習の詳細については、基礎看護学実習Ⅱオリエンテーションで配布する「基礎看護学実習Ⅱ　実習要項」を参照すること。

受講要件

2 年次前期までの学年進度とされているすべての必修科目の単位を修得していること。

レポート	その他	合計
85%	15%	100%

教員からのメッセージ
基礎看護学実習Ⅱでは、療養をしている患者さんを受け持ち、看護過程を展開します。その患者さんがどんな看護を必要としているのか、臨床指導者、教員とともに考え、看護ケアを学生自ら行います。そのためにも、適切なタイミングで報告・連絡・相談をすることが重要になります。そして、患者さんへの看護ケアを行うにあたっては皆さんにも責任が伴います。安全に実習を行うためにも、事前にできる準備はしっかりと行い、実習に臨んでください。また、医療は患者を中心に行われています。病院で目にするのは、看護の対象となる人の生活の一場面にすぎません。しかし、皆さんが関わる時間は、短い期間であっても、その方にとっての人生の極めて重大な出来事に立ち会っていることを自覚して、臨んでください。皆さんが、実習を通して看護を考えることができるよう教員と臨床指導者が協力して、助言・指導にあたります。2 週間頑張りましょう。 レポート：日々の記録、看護過程の展開、実習評価表 その他：レポート課題